

3. 受験資格

試験区分	年 齢	学 歴
警察官AⅡ（男性）（2回目）	平成2年4月2日以降に生まれた人	学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業又は令和8年3月31日までに卒業する見込みの人（岐阜県人事委員会がこれと同等の資格があると認める人を含む）
警察官AⅡ（女性）（2回目）		
警察官B（男性）（2回目）	平成2年4月2日から 平成20年4月1日までに生まれた人	上記（AⅡ）の学歴以外の人
警察官B（女性）（2回目）		
警察官B（情報技術）		

ただし、次の各号の一に該当する人は受験できません

- (1) 日本国籍を有しない人
- (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (3) 岐阜県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

② 受験資格等の確認について

受験資格の有無、申込入力事項等の真否について確認を行い、記載内容に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。

4. 試験の方法

区 分		内 容
第1次試験	教 養 試 験	一般的知能（文章理解（英語を含む）、判断推理、数的推理及び資料解釈の能力）及び一般的知識（社会、人文及び自然の知識）について、択一式による筆記試験（出題数：50題、時間：警察官AⅡ 2時間30分、警察官B 2時間）を警察官AⅡについては大学卒業程度、警察官Bについては高校卒業程度で行います。
	資 格 加 点	柔道、剣道、語学（英語、中国語、ポルトガル語又は韓国語）、簿記、情報処理又はスポーツ経歴において一定の資格を有する人に加点を行います ※詳細は「資格加点制度」を参照してください。
	専 門 試 験 ※情報技術区分のみ実施	基礎理論、コンピュータシステム、技術要素、開発技術について択一式による筆記試験（出題数：30題、時間：1時間30分）を行います
	作 文 試 験	表現力、思考力等について試験（時間：1時間）を行います ※作文試験は、第2次試験として評価します
第2次試験	身 体 検 査	警察官として必要な身体を有するかどうかについて、表1（身体検査基準）により検査を行います
	体 力 検 査	敏しょう性、柔軟性、筋力及び持久力について検査を行います。 検査予定種目：反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、 握力（左右いずれか）、20メートルシャトルラン ※表2（体力検査種目別判定基準）により、2種目以上基準に達しない場合、原則、不合格となります
	口 述 試 験	人物について個別面接による試験を行います
	集団討論試験	社会性、協調性、指導力、説得力等について試験を行います ※警察官AⅡのみ
	適 性 検 査	職務遂行に必要な素質及び適性について検査を行います ※適性検査の配点はありません
	身体精密検査	職務遂行に必要な健康状態を有するかどうかについて検査を行います ※所定の身体検査書の提出を求めます

教養試験・専門試験の例題及び作文試験・集団討論試験の過去の課題を岐阜県公式ホームページ（岐阜県警察採用公式ページ「採用試験の例題・課題」）に掲載しています。また、同じ内容のものを岐阜県情報公開・行政相談窓口（県庁1階）にて閲覧することができます。